

IMDSニュースレター64号

2024年12月12日 - 第3号/2024 (c) IMDSステアリングコミッティ



INTERNATIONAL
MATERIAL DATA
SYSTEM

IMDSニュースレターは、次の内容となっています。

- | | |
|---|------|
| 1. IMDSリリース14.5(2024年12月12日予定) | 1ページ |
| 2. IMDSリリース15.0でのプロダクトカーボンフットプリント(PCF)情報 | 2ページ |
| 3. IMDSリリース15.0での新しいユーザー権限 | 2ページ |
| 4. PFAS(Per- and polyfluoroalkyl substances)とPFAS代替物質 | 3ページ |
| 5. ユーザーの声 - IMDS に寄せられたEメールの紹介 | 4ページ |

**Merry Christmas and a
Happy New Year 2025!**



1. IMDSリリース14.5(2024年12月12日予定)

MFA

IMDSのログインプロセスに多要素認証(MFA)が導入されます。各ユーザーは、IMDSリリース14.5実装後の初回ログイン時に、モバイルアプリケーションまたはブラウザの拡張機能であるオーセンティケータを設定する必要があります。その後、ログインの都度、ワンタイムコードの入力が必要となり、認証機能に表示されます。モバイルデバイスまたはブラウザ拡張機能を使用してMFAを設定する方法の説明は、ログインページにリンクされます。こちらからも入手可能です: [MFA Setup Guide](#)

【参考】下記ページにてMFA セットアップガイド詳細手順を確認することができます。

[リリースノート - 変更履歴リリース14.5 \(2024年12月12日\)](#)

この変更の一環として、ログインのプロセスも変更されます。ユーザー名とパスワードの両方を入力してから「ログイン」をクリックするのではなく、「ログイン」をクリックすると、まずユーザー名を入力するダイアログが開き、続いてパスワードを入力するダイアログが開きます。

パスワードリンク

パスワードのリセットが要求された場合(ユーザーがログインページで「新しいパスワードの発行依頼」をクリックした場合、またはユーザーに代わってカンパニアドミニストレーターが行った場合)、ユーザーに送信されるメールには生成されたパスワードが含まれなくなります。代わりに、新しいパスワードを設定できるパスワードリセットページへのリンクが表示されます。このリンクは24時間有効で、以前のパスワードは新しいパスワードが定義されるまで有効です。

2. IMDSリリース15.0でのプロダクトカーボンフットプリント(PCF)情報

全般

IMDSでは、データシートごとにプロダクトカーボンフットプリント(PCF)情報を割り当てることができるようになります。

PCF情報の入力とは必須ではなく、データシートの新規バージョンを作成する必要もありません。(規制情報と同様です)PCF情報のない既存のデータシートは引き続き有効であり、PCF情報を必要とせずに新しいデータシートをリリースし、送信することができます。

IMDSは個々の製品のPCF算出をサポートするものではなく、データ収集および報告・伝達のプラットフォームとして機能します。利用可能なデータフィールドはCatena-Xと共同で定義されており、新しいCatena-X PCFルールブック(バージョン3)に基づいています。PCFデータを入力する場合は、完全なPCFデータセットを入力しなければなりません。

データ構造

PCF情報は、生産に伴う炭素排出量を反映する生産拠点ベースのPCF情報と、生産拠点から顧客までの輸送に伴う炭素排出量を反映する輸送ベースのPCF情報の2つのデータセットに分けられます。

一般的に、企業はデータシートごとに任意の数の生産拠点を定義することができます。生産拠点はだまかに指定することができ、1つの生産拠点がグローバルまたは1つの国内の全実績拠点の平均を表す場合もあれば、全実績拠点を個別に定義する場合もあります。

各生産サイトはそれぞれ独自のバージョン履歴を持ちます。データシートの新規バージョンを必要とせず、どの時点でも生産サイトを追加したり、既存の生産サイトの新規バージョンをリリースすることが可能です。実際のPCF合計値の他に、各バージョンのデータシートには、コンタクトパーソン、PCF情報が代表的なものである期間(過去12ヶ月の平均)、Primary data share(PDS)およびData quality rating(DQR)に関する詳細(自己評価)が必要です。

データシートの送信先ごとに、任意の数の輸送ルートを定義することができます。各輸送ルートは、データシートに定義された生産拠点と顧客拠点のいずれかを結んでおり、独自のバージョン履歴も持っています。各バージョンには、輸送がサプライヤーまたは顧客のどちらによって賄われるかという情報と、前者の場合は輸送CFが発生するという情報が必要です。生産拠点のデータと同様に、データシートの新規バージョンを作成することなく、任意の時点で輸送ルートを追加または更新することができます。

データの可視性

データシートの直接の顧客には、少なくとも1つの輸送ルートで参照されている各生産サイトの完全なデータとバージョン履歴が表示されます。参照されていない生産サイトは表示されません。

サブサプライヤーのデータシートがアセンブリで参照され、それが顧客に送信される場合、その顧客はサブサプライヤーの詳細な製造サイト情報を見ることができません。代わりに、Primary data share(PDS)とData quality rating(DQR)だけが表示されます。

いずれの場合も、PCFデータセットが各サプライヤーから発表されると同時に、目に見える情報がバリューチェーンに沿って自動的に更新されます。

3. IMDSリリース15.0での新しいユーザー権限

全般

現在のアクセス権管理は、「カンパニアドミニストレーター」や「ユーザー」といったユーザー・プロファイルに基づくものですが、今後は、システムの特定の部分や機能に対して、より詳細なアクセス権を割り当てることができる新しいシステムに変更されます。

特権とプリセット

単一のプロファイルの代わりに、各ユーザーは、システム内の個々の機能へのアクセスを許可する特権のリストを持つことになります。

例：

- データシートの閲覧
- データシートの編集
- 受信したデータシートの承認/拒否
- 受信したデータシートの転送
- コンタクトパーソンの管理
- ユーザーの管理

このような詳細なアクセス権の取り扱いを必要としない企業に対し、ユーザー管理を容易にするために、現在のプロファイルと同様の機能を持つプリセットが導入されます。例えば、「カンパニアドミニストレーター」プリセットをユーザーに割り当てることによって、カンパニアドミニストレータープロファイルの一部であったすべての権限がそのユーザーに割り当てられます。プリセットがユーザーに割り当てられた後も、個々の特権を削除したり追加したりすることができます。

既に個別のアクセス権として扱われている権限(例:「データシートをobsolete(旧式、廃型)としてマーク可」や「ケミストリーマネージャーへのアクセス」)は、このシステムに統合されます。

移行

IMDSリリース15.0の導入に伴い、各ユーザーのアクセス権は維持されます。そのため、各ユーザーの権限を更新する必要はありません。

例外として、規制情報の閲覧権限(規制情報ウィザード / ケミストリーマネージャーへの読み取り専用アクセス)があります。この権限は各プリセットの一部となり、規制情報ウィザードへのアクセス権を持っていない各ユーザーに対して、リリース中に自動的に割り当てられます。

4. PFAS (Per- and polyfluoroalkyl substances)とPFAS代替物質

IMDSステアリングコミティは現在、IMDSでPFAS報告を実施するための最終要件を定義しています。

PFASの代替に関して、自動車業界を例に挙げた「[The scale of the problem of replacing 'forever chemicals' PFAS](#)」と題された最近の論文があります。この論文によれば、自動車業界がPFASを代替する際の主な課題には以下のようなものがあります：

- グローバル・サプライチェーンにおける全てのPFASを特定することの複雑さ
- 自動車性能と消費者保護におけるPFASの重要な機能性
- 一部の用途における代替品の欠如
- 現行の品質、耐久性、安全基準を満たす、あるいは上回る必要性
- 代替品の開発と試験には時間と資源がかかる

Fraunhofer IWMによる新しい研究「[Replacement of Polymeric PFAS in Industrial Applications with Harsh Environments](#)」が、フッ素樹脂が特にシーリング産業において不可欠なものになっていることを強調していることも指摘しておきたいと思います。

5. ユーザーの声 - IMDS に寄せられたEメールの紹介

当社は中堅企業ですが、「森林破壊規制」と呼ばれる EU の新しい規制について耳にしました。これは具体的にどのようなものでしょうか。また、これに関する情報はIMDSに入力されるのでしょうか。よろしくお願いします。



IMDSユーザー様、

同規則は、森林減少を「人為的か否かを問わず、森林の農業利用への転換」と定義しています。

2024年10月2日、EU委員会は、世界的な取り組みを支援するための追加ガイダンス文書と枠組みを発表しました。「欧州連合森林減少法(EUDR)」は、大企業には2025年12月30日から、中小企業には2026年6月30日から適用されます。すべての実施ツールは技術的な準備が整っていますが、適切かつ効果的な実施を確保するため、段階的導入期間としてEU議会とEU理事会が承認した12ヶ月の期間が設けられています。

森林破壊に関する法規制の全範囲をサポートするためには、IMDS の大幅な機能拡張が必要となります。この規制では、大豆、コーヒー、パーム油、ココア、ゴム、牛、木材(附属書Iに記載)を原料とする派生物および製品(皮革、化粧品、チョコレートなど)は、その量にかかわらず規制に準拠しなければならないとしています。

当面は、そのような材料を使用した製品の内容を特定することから始め、製品に使用されている可能性のある公開されたデータシートに特に注意を払ってください。さらなる森林破壊防止機能が実装された後に公開されるデータシートには、森林破壊防止に準拠した情報が必要になる可能性が高いですが、既存の参照データシートにはこの情報が含まれていない可能性があります。

現時点では、いつ、どの程度、IMDSに導入されるかは未定です。

よろしくお願いいたします。

IMDSニュースレターチーム

ご意見・ご感想

本ニュースレターへのフィードバックをお待ちしております。IMDSやIMDSを取り巻く環境に関する問題等のご意見やご感想がありましたら、お気軽にEメールにてご連絡下さい。また、ご意見やさらなる情報提供のリクエスト、ご質問等につきましては、imds-newsletter@dx.comまでご連絡ください。

6. 自動車メーカーの連絡先

Anadolu ISUZU		e. Volution GmbH	T. Bender
Otomotiv	E. Sener	Faraday Future	G. Lewis
Aston Martin Lagonda	D. Walker	FAW-VW	Aiming Li
BMW	B. Stein-Schaller	Ferrari	Ferrari IMDS Coordinator
Canoo	Craig Howard	Fisker Inc	C. Munoz
DAF Trucks	DAF IMDS Coordinator	Ford	S. Riewer
Daihatsu	Daihatsu IMDS Coordinator	GAC Honda	H. Yinbin
Daimler Truck AG	DTAG IMDS Admin	General Motors	Kirankumar Jagatap
Dongfeng Honda	Shao Linlin	GM India	Kirankumar Jagatap
e.GO	e.GO Homologations	GM Korea	Hyunkyung Kim
		Hino	HN-Gikan Peis

6. 自動車メーカーの連絡先

Honda	Honda IMDS Coord.	SAIC	Yusong He
Honda-Sundiro	Akira Iwatake	SAIC GM	Guanghong Xia
Hyundai Motor & KIA	Hye-Young Park	SAIC Volkswagen	Shen Jian
INEOS	INEOS IMDS Coord.	Scania	Frank Schlüter
Isuzu	Isuzu IMDS Coord.	Smart	James Liu
IVECO Group	K. Zardo	Ssangyong	Kyoung Soo Kim
Jaguar Land Rover	M. Griffin	Motor Company	
JSV AVTOVAZ	O. Demicheva	Stellantis - FCA US LLC.	Stellantis US Coord.
Karma	K. Shah	Stellantis - Fiat	Stellantis Fiat Coord.
Koenigsegg	H. Fracassi	Stellantis - PSA	Stellantis PSA Coord.
KTM	Wan-Ting Hsiao	StreetScooter	IMDS Coordinator
Kubota	Kubota Corp. Quality Ass. Promotion Dpt.	Engineering SUBARU Corp.	SUBARU IMDS Coordinator
LEVC - London EV Comp.	IMDS System Engineer		
Lucid	A. de Haan	Suzuki	Suzuki IMDS Coord.
Mahindra&Mahindra Ltd.	Ishant Kaushal	Tata Motors	D. Chandran
Maruti Suzuki India Ltd.	MSIL IMDS Team	Tesla Motors	Tesla IMDS Group
Mazda	Mazda IMDS Support	Togg	Togg IMDS Coord.
Mercedes-Benz AG	A. Engelmann-Müller	Toyota	I. Schoukens
Mitsubishi	Mitsubishi IMDS Coordinator	TVS Motor	Arun N.
Nissan	Y. Bito	UD Trucks	K. Kuwahara
Opel Automobile GmbH	D. Lungershausen	Vinfast LLC	Vinfast IMDS
Peugeot Motocycles	Y. Boukhelifa	Volkswagen	VW IMDS Coordinator
Polestar	IMDS Coordinator	Volkswagen Group of America, Inc.	IMDS Coordinator
Porsche	M. Weck	Volkswagen (Anhui)	
PSA Group	PSA IMDS Coordinator	Automotive Company Ltd. J. Zhang	
PT Astra Honda Motor	H. Diansyah	Volkswagen Group (China)	
Renault	Renault IMDS Coordinator	Technology Company Ltd. VCTC IMDS Team	
Renault Samsung	Renault Samsung IMDS Coordinator	Volta Trucks Ltd.	Volta Tr. IMDS Coord.
Rivian Automotive, LLC	Rivian IMDS Coord.	Volvo Car Corporation	IMDS Coordinator
Royal Enfield	Regulatory Compliance Coordinator	Volvo Group	P. Barve
		Wuyang-	Wuyang-Honda
		Honda Motors	IMDS Coordinator
		Zoox	Zoox IMDS Coord.

編集

このIMDSニュースレターの内容は、DXC傘下のEntServ Deutschland GmbHのDr. Ilona HerrmannがIMDSステアリングコミッティに代わって収集したものです。



IMDSサービスセンターサポート

Japanese Service Center - jpimds-helpdesk@dx.com

Monday through Friday, 9 a.m. to 5.00 p.m. JST (GMT+9) at +81 3 4530 9270

IMDS Global Service Center supporting English language - imds-servicedesk@dx.com

Monday through Friday, 8 am to 12 pm CET (UTC-6)

Monday through Friday, 1 am to 5 pm CST (UTC+1)

phone: (+33) 1 57 32 4856 or (+36) 1 778 9821 or (+1) 844 650 4217

Chinese Service Center - imds-helpdesk-china@dx.com

Monday through Friday, 9:30 a.m. to 12:30 a.m. and 1:30 p.m. to 5 p.m. BST (GMT+8)

Korean Service Center - imds-helpdesk@dx.com

Monday through Friday, 9 a.m. to 5.00 p.m. Seoul (GMT+9) at +82 2 6138 3661

French-, German-, Italian- and Portuguese-speaking European Service Center - imds-servicedesk@dx.com

Monday through Friday, 8 a.m. to 4.30 p.m. (GMT+1) at +33 1 57 32 4856 (Italian and Portuguese support only by email)